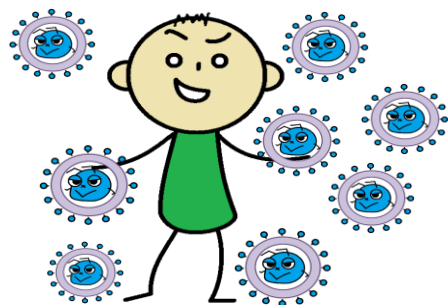


ウイルス陽性者と支援者とのゾーニング（1 / 3）

宿泊支援 = ウイルスのいる区域に入る

不潔な区域

ウイルス陽性の方
（宿泊者）
が生活する区域



ウイルスがいる区域

清潔な区域

支援者が準備や
休憩を行う区域



ウイルスがない区域

ゾーニングをするときのポイント

- 1 感染拡大防止のためのゾーニングは、専門家の意見を踏まえて決める。
- 2 掲示物などを用いて、誰が見てもわかるように、よく見える位置に表示する。
- 3 不潔な区域と清潔な区域の間に、防護衣の脱衣をする場所を決める。

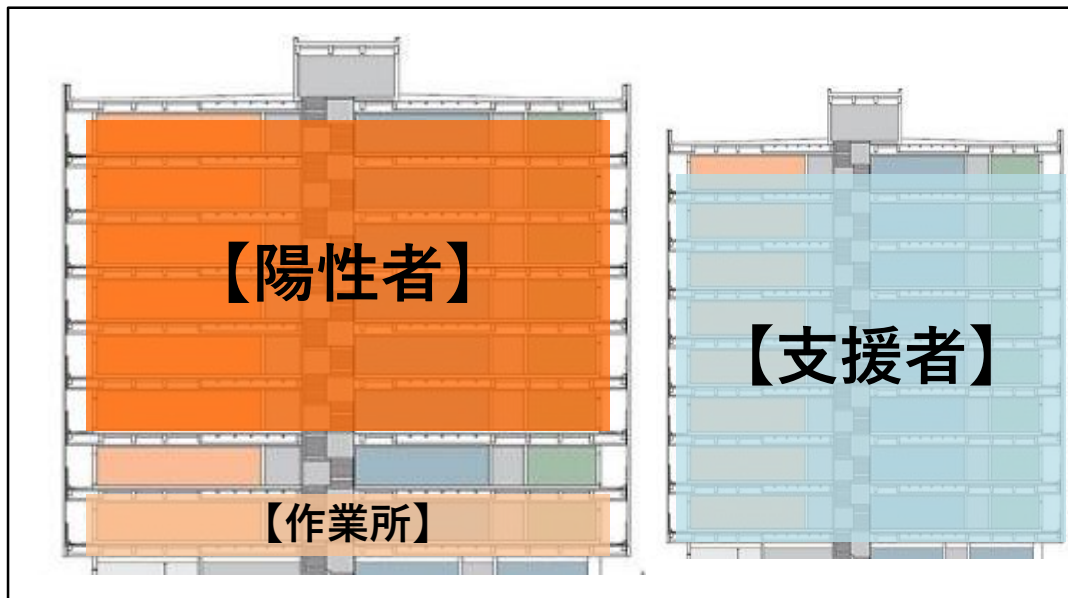


ウイルス陽性者と支援者とのゾーニング（2 / 3）

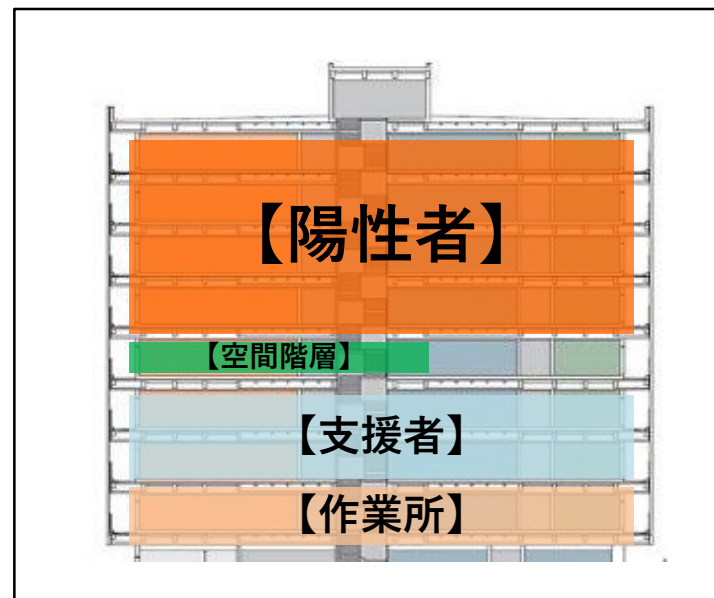
ゾーニング方法に決まりはないため、

その**施設**の**特性に合わせたもの**が決められる。

本館と別館で区分する場合



フロアで区分する場合



建物やフロアだけでなく、**同じフロア内で区域を分ける**こともある。



ウイルス陽性者と支援者とのゾーニング（3 / 3）

ゾーニングの一例

- 1 陽性者が行動する範囲と、その移動経路（動線）を設定する。
- 2 陽性者が、支援者の区域に迷い込まないようにテープやコーンで表示する。
- 3 陽性者と支援者は、使用する玄関やエレベーターを分ける。

立入禁止の表示



テープの表示



使用する入口の区分け

